

事業所名		デイサービスわくわく小矢部				支援プログラム（放課後等デイサービス）				作成日		令和7	年	4	月	1	日	
法人（事業所）理念		赤ちゃんからお年寄りまで、障がいの有無にかかわらず、同じ屋根の下で共に楽しく過ごせる場作りや個々のニーズにあったきめ細やかなサービスを提供する。																
支援方針		・ 障がいの有無、年齢の違いにかかわらず共に過ごし、豊かな情緒、社会性を育みます。 ・ 自分らしく生活する力を身につけられるよう支援します。																
営業時間		8時30分から				17時30分まで				送迎実施の有無		あり						
		支 援 内 容																
本人支援	健康・生活	・ 来所時の検温や、顔色や言動から健康状態を把握します。 ・ 手洗い、排泄、片付け、身だしなみ等身辺自立にむけ支援します。 ・ 自分で考える、選択する機会をつくります。																
	運動・感覚	・ サーキット、玉入れ、トランポリンなどの軽い運動遊びを通して運動機能と感覚の維持、向上を図ります。 ・ ブロック、折り紙、製作など指先をつかった活動を取り入れます。																
	認知・行動	・ 活動の終わりの時間をタイマーで知らせる、時計を示すなど時間を意識して行動することを支援します。 ・ 見通しをもって活動に臨めるよう必要に応じて絵や文字など視覚的に伝えます。																
	言語コミュニケーション	・ 挨拶や場面にあった言葉遣いなどのコミュニケーション能力の獲得にむけ支援します。 ・ 自分のしたいことや手伝って欲しいことを、言葉や身振り、絵カードで伝えられるよう支援員が見本を見せたり助言します。 ・ 必要に応じてイラストやジェスチャーなどを用いて相互理解を図ります。																
	人間関係社会性	・ 様々な年代の方と関わる機会を設けます。 ・ 小集団での遊びやゲームを通して順番やルールを守る、友達と協力するなど、他者と関わる上で必要なスキルを学ぶ機会をつくります。																
家族支援		・ 面談や連絡帳を通して日々の活動やご家庭での様子を共有します。 ・ 不安や困りごとに寄り添い、相談や助言を行います。						移行支援		移行先、関係機関と連携を図ります。								
地域支援・地域連携		・ ボランティアを受け入れ交流の場を広げます。 ・ 学校や併用事業所、相談支援事業所と情報を共有、連携します。						職員の質の向上		・ 事業所内研修、外部研修を受講し、特性に応じた対応など、職員の資質向上に努めます。								
主な行事等		・ 季節ごとの催し（夏祭り、ハロウィン、クリスマスなど） ・ 外出、製作活動（長期休暇） ・ 避難訓練																